## 事業者向け

## 放課後等デイサービス自己評価表

事業所名:OHANAサポートスクール

6人中6人回答

7.7	-171 · L	I:OHANAサルートスクール				0人中0人凹台
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切であるか	6	0	0	身体を動かす活動内容では、外(公園)等を 利用し、安全配慮しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	5	1	0	人員基準配置より多く保育士をおいていま す。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされているか	2	4	0	事業所内はバリアフリーになっているが、トイレに関してはバリアフリー化できていません。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	0	0	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりア ンケート調査を実施して保護者等の意向等 を把握し、業務改善につなげているか	5	1	0	保護者回答を実施計画を立てたが、コロナ 禍で実施に至しませんでした。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開しているか	6	0	0	今年初めての公開となります。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげているか	0	0	6	第三者評価は、まだ実施していません。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保しているか	6	0	0	オンライン研修を取り入れ、子どもの発達に 関する支援方法や療育プログラム等を学ぶ 機会を増やしています。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、 放課後等デイサービス計画を作成している か	6	0	0	相談員や保護者との面接を通して、現在の 状態等をアセスメントし、現状に合った個別 の計画書を作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1	0	事業所で作成したアセスメントツールで行っ ているが、改善は必要だと感じています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行ってい るか	4	2	0	軸を担当とする職員がほかの職員から意見 などを聞き、プログラムを作成しています。
適切	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫して いるか	6	0	0	日本の文化に触れるようなカリキュラムを入 れたり、課外学習を取り入れています。
な支援の提供	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	1	0	長時間で行えるカリキュラム(郊外学習、食事会など)を設定しています。コロナ禍で中止になってしまうこともあるが、立案はしています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	どちらも組み合わせて計画書を作成してい ます。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われる支援の内容や役割分担に ついて確認しているか	4	2	0	出勤後必ず、その日のカリキュラムの流れ や利用者の支援方法についても話し合い確 認をしています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを し、その日行われた支援の振り返りを行い、 気付いた点等を共有しているか	2	4	0	振り返りは翌営業日の朝に行っています。 特に前日の困りごとや、トラブルを共有し解 決できるよう話し合いをしています。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを 徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	1	0	アレルギーのある利用者様がいるので、連 携できるよう記録を取っています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0	モニタリングは担当職員はもちろん、その他 の職員とも共有しながら必要に応じて行っ ています。その都度支援内容や計画の見直 しをしています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み 合わせて支援を行っているか	5	1	0	できるだけ平均的に組み合わせられるよう に支援内容を考えながら行っています。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最もふ さわしい者が参画しているか	6	0	0	利用者の状況を理解している担当者が参 加するよう心がけています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6	0	0	学校との情報共有は、メールにて行っています。また、メールにて学校の様子や事業所での様子を共有し、支援内容も連携しています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整え ているか	4	2	0	現在医療的ケアが必要な利用者様はいません。ケアの必要な方がいるときは、医療機関と保護者様との連携をし、情報共有を図るよう努めています。医療的ケア児等支援者養成研修に参加し体制を整えています。
関係機関	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	2	0	相談支援専門員さんと連携しながら、就学 前の情報を共有しています。
や保護者と	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業 所から障害福祉サービス事業所等へ移行す る場合、それまでの支援内容等の情報を提 供する等しているか	6	0	0	卒業後、事業所等に放課後等デイサービス での様子を情報提供しています。
の連携	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修 を受けているか	2	4	0	相談支援専門員さんを介して情報の提供を 受けています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	3	3	今後検討していきたいです。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加 しているか	1	3	2	参加し、いろいろな課題についての話し合いや、検討会等に参加させていただいています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解を持っているか	6	0	0	送迎時等に保護者と現在の様子や発達の 気づき等を伝え、情報の共有をするよう心 がけています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対してペアレント・トレーニング等の支 援を行っているか	6	0	0	お子様の困りごとや状況に変化があった場合等、保護者と面談し、個別に応じて支援 に結びつくように支援をしています。
保護者	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	0	分からないことや疑問に思ったこと等確認し ながら、説明しています。
石の説明	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談 に適切に応じ、必要な助言と支援を行ってい るか	5	1	0	送迎時や面談の時にお子様の状況等を話し、適宜助言を行っています。相談窓口を 設置し、もっと気軽に悩み相談できるように していきたいと思っております。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
責任等	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を 支援しているか	1	4	1	コロナ禍で保護者会を開催することができなかった。保護者のための講演会をオンラインで開催し、多くの保護者様に参加いただきました。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護者 に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適 切に対応しているか	6	0	0	苦情設置窓口を設置し、苦情があった場合 には迅速に対応しています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信しているか	6	0	0	月間の行事やカリキュラムを毎月発行しています。写真等を記載し様子が分かるように改善していきたいです。
	35	個人情報に十分注意しているか	6	0	0	個人情報については研修を行い注意を払っ ています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通 や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地 域に開かれた事業運営を図っているか	0	6	0	毎年講演会を開き多くの方々に参加いただ いております。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	0	0	各種マニュアルは策定しています。職員に対しては、研修を行う等して周知していますが、保護者には、事業所内にマニュアルを掲示し周知しています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	年2回以上訓練を行っています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確 保する等、適切な対応をしているか	6	0	0	オンライン研修や、初任者研修に虐待防止 の研修を行っています。また、職員セルフ チェックを行い課題整理し、それに合った研 修企画等を行っています。
		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	1	0	事業所内に身体拘束を行う利用者様がいないので、計画書に記載はしていません。 身体拘束の研修は虐待防止の研修と併せて行っています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師 の指示書に基づく対応がされているか	6	0	0	保護者様より、医師から頂いた指示書を頂き、事業所内で周知連携して対応しています。また、ショック状態になった場合の対応も研修を行っています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共 有しているか	6	0	0	事例があった場合は職員間で共有し、改善解決を行っています。また、事業所内全体にも周知し再発防止を徹底しています。